

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	経営学	科目名	プロジェクトマネジメント			科目コード	T1890B1			
配当期	前期・ 後期 ・通年	授業実施形態	通常 ・集中			単位数	2単位			
担当教員名	高岸 義	履修グループ	2I(BI)			授業方法	講義			
実務経験の内容										
学習一般目標	プロジェクトの基礎を習得し、現状のプロジェクトマネジメントに適応し得る知識と能力を身につけることを目標とする。									
授業の概要および学習上の助言	さまざまなプロジェクト組織を日常的に結成して業務を遂行していく現代の企業において、組織を効果的に運営するためには、プロジェクトマネジャーの権限と役割が大きく関与する。よって、プロジェクト組織の基礎を理解したうえで、実際のプロジェクトマネジメントの場面を想定しながら、どのように行い、どのような役割を果たすのかを説明していく。									
教科書および参考書	「大工の棟梁で学ぶプロジェクトマネジメント」マイナビ新書、「プロジェクト・マネジメント 実践ワークブック」秀和システム (プリント配布)									
履修に必要な予備知識や技能	日頃から、新聞や経済雑誌など読み習慣を身につけ、世の中の動向に関心を持って欲しい。									
使用機器										
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1	プロジェクトの基礎用語を説明することができる。								
	1・3	プロジェクトにおける実践的な内容を理解することができる。								
	2	プロジェクトの知識を活用して問題に対応することができる。								
	5	基礎的な知識を習得することから、より高度な知識への興味、関心を喚起できる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合	70						30	100	
	学部 D P	1.知識・理解	40							40
		2.思考・判断	15							15
		3.態度	15							15
		4.技能・表現								
	5.関心・意欲						30	30		

	評価方法	評価の実施方法と注意点
評価の要点	試験	定期試験期間中に筆記試験を実施する。
	クイズ 小テスト	
	レポート	各テーマの演習問題を行う。
	成果発表 (口頭・実技)	
	作品	
	ポートフォリオ	
	その他	授業への出席、取り組みなどを含め総合的に評価する。

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 /	科目概要説明	講義	特になし。
第2週 /	実践的プロジェクトマネジメントとは(1)	講義	適宜指示する。
第3週 /	実践的プロジェクトマネジメントとは(2)	講義	適宜指示する。
第4週 /	プロジェクトの背景や特徴を調べる	講義	適宜指示する。
第5週 /	プロジェクトを立ち上げる	講義	適宜指示する。
第6週 /	成功するプロジェクト運用の基礎	講義	適宜指示する。
第7週 /	プロジェクトを高速回転させる(1)	講義	適宜指示する。
第8週 /	プロジェクトを高速回転させる(2)	講義	適宜指示する。
第9週 /	問題に対処する	講義	適宜指示する。
第10週 /	問題の解決が個人の実力を高める	講義	適宜指示する。
第11週 /	プロジェクトの経験が見える形に残す	講義	適宜指示する。
第12週 /	プロジェクトを通して個人と組織が成長する(1)	講義	適宜指示する。
第13週 /	プロジェクトを通して個人と組織が成長する(2)	講義	適宜指示する。
第14週 /	まとめ	講義	適宜指示する。